

登録コード	E4370902	開講年度	2026				
授業科目	初等体育科指導法基礎C					担当教員	藤田 育郎
英文授業名	Teaching of Physical Education for Elementary School(B)					副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・4時限	対象学生	
講義室	教育N101	講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					小学校における体育授業を指導する具体的なイメージを形成することができる。	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					講義を通して小学校体育における学習内容について理解することができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	体育の概念や体育が果たす機能を理解する 学校体育の歴史的変遷とその社会的背景について理解する よい体育授業の条件を理解するとともにそのイメージを形成する 各運動領域における教材づくりの視点および指導法を理解する						
(5)授業計画	第1回：ガイダンス 第2回：子どもたちと体育・スポーツのかかわり 第3回：体育の概念と機能 第4回：学校体育の歴史的変遷 第5回：学習指導要領の変遷 第6回：よい体育授業の条件 第7回：体育授業における教師行動 第8回：体育授業における教材づくりの意義と方法 第9回：学習指導案作成の意義と方法 第10回：各運動領域における教材づくり 器械運動・水泳 第11回：各運動領域における教材づくり 陸上運動 第12回：各運動領域における教材づくり ボール運動 第13回：授業分析・授業評価の意義と方法 第14回：体育授業における情報機器を活用した指導法 授業評価の実施 定期試験						
(6)成績評価の方法	小学校の体育授業を担当するに相応しい知識を身に付けられたかどうか、定期試験で100%評価する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	授業で示した例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある」、応用問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、例題から難しい応用問題が解ければ「卓越している」						
(8)事前事後学習の内容	事前にe-Alpsに掲示するレジュメについて、事前学習をおよび事後学習を行うこと						
(9)履修上の注意	・毎回の授業で使用するレジュメ(e-Alpsに掲示)をもとに、予習・復習を行うこと						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	授業の前後に随時対応する。緊急の連絡はメールで受け付ける。 アドレス：ifujita@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	初等体育授業づくり入門 大修館書店 1700円						
【参考文献】	小学校学習指導要領解説 体育編 東洋館出版社, 124円						